

青森県農山漁村「地域経営」人財ネット 登録者情報

氏名 (所在地)

飯島 博 (茨城県)



所属等

認定 NPO 法人 アサザ基金

略歴等

- ・ 農業環境技術研究所非常勤職員 (～1996 年)
- ・ 霞ヶ浦をよくする市民連絡会議 事務局長 (1994 年～)
- ・ NPO 法人アサザ基金 代表理事 (1999 年～)

専門分野、支援実績、プロフィール等

- ・ 環境計画
 - ・ 環境教育
- 詳細は別紙参照

ひとことPR等

「100年後にトキが舞う」をスローガンに霞ヶ浦の自然と人間の共生を目指す活動に取り組んでいます。

水源地保全事業では、企業や市民、行政とも連携して生物多様性の保全と地酒作り等地域経済の活性化に寄与。

過疎化した農村地域のコミュニティの活性化事業では自然農と家畜を生かし、人間教育と連携させていきます。

関連ホームページ等

NPO 法人 アサザ基金
<http://www.asaza.jp/>

連絡先

〒300-1222 茨城県牛久市南 3-4-21

TEL : 029-871-7166

FAX : 029-801-6677

E-mail : asaza@jcom.home.ne.jp

特定非営利活動法人アサザ基金 概要

代表理事 飯島 博
所在地 〒300-1222 牛久南 3 丁目4-21
電話 029-871-7166
FAX 029-801-6677
電子メール asaza@jcom. home. ne. jp
ホームページ <http://www.kasumigaura.net/asaza/>

設立経緯 1995年 霞ヶ浦・北浦流域の市民ネットワーク組織「霞ヶ浦・北浦をよくする市民連絡会議」の一事業部門としてアサザプロジェクトを推進する「アサザ基金」を設立。
1999年 特定非営利活動法人アサザ基金を設立(茨城県生文指令第36号認可)

主な業務実績 1998年 水郷トホ公園ビオトープ設計および管理計画立案(旧建設省)
1999年 トホ池(学校ビオトープ)ネットワーク設計(旧潮来町)
山王川植生浄化施設ビオトープ化補修工事設計(旧建設省)
石岡市山王川排水対策モデル事業設計・事業間調整(石岡市)
2000年 自然環境マップ 秋冬版作成のための基礎調査(潮来市～2002年)
霞ヶ浦アサザ保護育成業務(国土交通省 ～2008年3月)
2001年 つくば市立上郷小学校ビオトープ設置委託業務(つくば市立上郷小学校)
2002年 潮来市須賀曲松下動植物実態調査(潮来市 ～2004年)
2003年 ITを活用した学校ビオトープネットワークによる流域管理システムの共同開発
(日本電気(株) ～2005年)
2004年 潮来市立牛堀中学校ビオトープ設置業務(潮来市)
NEC田んぼづくりプロジェクトwithアサザ基金(日本電気(株)継続中)
平成16年度生涯学習まちづくりモデル支援事業(文部科学省)
学校ビオトープから始まるまちづくり事業(牛久市教育委員会継続中)
自然環境マップ 春夏版作成のための基礎調査(潮来市)
環八郎湖・霞ヶ浦アサザプロジェクト出前授業inハチロウキッズ
(秋田県秋田地域振興局 継続中)
森と湖と人と農をつなげるビジネスモデル事業(継続中)
2005年 自然再生事業におけるALOSデータ利活用の仕組みづくりに関する予備的検討支援((財)リモートセンシング技術センター)
平成17・18年度いきづく湖沼ふれあいモデル事業(環境省)
平成17年度生涯学習分野におけるNPO支援事業(文部科学省)
衛星画像情報を利用した市民による自然再生と地域社会再生のためのリターン普及((独)科学技術振興機構 継続中)
2006年 平成18年度生涯学習分野におけるNPO支援事業(文部科学省)
平成18年度農村コミュニティ再生・活性化事業(農林水産省)
わくわく子どもの池PJ (NECキャピタルソリューション 継続中)
損保ジャパン環境財団CSOラーニング生による水源地保全を目的とした援農プロジェクト(継続中)
2007年 三井物産谷津田再生プロジェクト(継続中)
牛久市バイオマスタウンに関する活動
2008年 シャープ(株)との協働による小学校環境教育(継続中)
UBS証券会社社員による鹿嶋市山之上谷津田再生支援(継続中)
2009年 ホギメディカル谷津田再生プロジェクト(継続中)
緊急雇用対策としての谷津田再生事業(牛久市委託 3年間)

廃食用油バイオディーゼル燃料化事業業務委託(牛久市 3年間)
 潮来市清水地区谷津田再生酒米づくり(UBS証券 継続中)
 UBSの森 霞ヶ浦水源の森づくり(UBS証券 牛久市 継続中)
 2010年 人も河童も喜ぶWin Win型循環社会の構築プロジェクト(キヤノンマーケティングジャパン 継続中)
 UBS Beeプロジェクト(UBS証券 継続中)

受賞歴 2000年 第1回明日への環境賞(朝日新聞社主催)
 第2回日本水大賞市民活動賞
 2001年 ふるさとづくり賞内閣官房長官賞
 2002年 第7回環境水俣賞(水俣市主催)
 2004年 日本の里地里山30保全活動コンテスト(読売新聞社主催)
 2005年 環境パートナーシップ賞(パートナーシップサポートセンター主催)
 コ・ユア環境教育賞(コ・ユア環境教育財団主催)
 愛・地球賞受賞(日本国際博覧会協会・日経新聞社主催)
 第3回北九州市環境奨励賞受賞(北九州市主催)
 2006年 第4回日本環境経営大賞環境連携賞受賞(三重県主催)
 2006年 ソーシャル・エコビジネス・アワード東京三菱UFJ銀行賞受賞(環境省主催)
 2007年 第48回科学技術映像祭で文部科学大臣賞受賞「広がれアサザの夢」
 2008年 第1回BIEコスモス賞日本代表(博覧会事務局主催)
 2009年 第1回生物多様性日本アワードグランプリ授賞
 (環境省・イオン環境財団主催)
 2010年 第1回いきものにぎわい市民活動大賞 損保ジャパン環境財団賞

主な助成事業 休耕田ヒートアップ造成事業・青少年育成に関するNPO助成事業(日本たばこ産業)
 ため池ヒートアップ造成事業(全労済)
 環境市民ボランティア活動助成・環境パートナーシップ協定助成(セブンイレブンみどりの基金)
 グリーンファントム助成事業(日野自動車)
 学術研究助成事業「自然再生の科学技術と協働に関する学際的研究」
 (日産科学振興財団)
 「湖と森と人を結ぶ霞ヶ浦再生事業アサザプロジェクト・石岡地域における保全活動」
 (イオン環境財団)
 マセイわくわくスクールわくわくサポートプロジェクト助成事業(住友生命健康財団)
 環境活動助成プログラム「アサザプロジェクト～人格を持った技術による霞ヶ浦・北浦の
 自然再生事業」(トヨタ自動車)
 特別研究助成「持続可能性を築く市民・研究者協働による生物多様性モニタリングの
 研究」(日本生命財団)
 「森と湖と人と農をつなぐ環境パートナーシッププロジェクト～霞ヶ浦・北浦の外来魚駆除
 と流域農業の連携による生物多様性保全」(経団連自然保護基金)
 NPO助成「外来魚駆除・魚粉化プロジェクト」(日立環境財団)
 「アサザプロジェクト～地域コミュニティ活性化による流域管理システムの構築」
 (三井物産環境基金)
 「水源地(休耕田)の再生による地域コミュニティの活性化」(全労災)
 「外来魚駆除と流域農業の連携による生物多様性保全」(イオン環境財団)
 「霞ヶ浦・北浦流域の水源地と生物多様性保全を目的とした自然再生の事例集の
 発行」(地球環境基金)
 公益信託 エコーいばらき環境保全基金助成事業
 愛・地球博成果継承発展助成事業 (財団法人地球産業文化研究所)

以上